

Why café

「まかせて、待つこと」 から見える風景

加藤博さんのライフストーリー
を通じて学ぶ、自分軸の作り方

●こんなモヤモヤ、感じていませんか？

- ✓与えられた課題をこなしているだけでいいの？
- ✓世間的な正解を選んでおけば幸せになれるの？
- ✓「やるべきこと」と「やりたいこと」はどう折り合える？
- ✓どこから世の中の仕組みを変えていけるの？



●ゲスト（ビジョナリーパーソン）

加藤博さん（南アルプス子どもの村中学校校長）

学校法人きのくに子どもの村学園を創始した堀真一郎の研究室でニールの思想を学ぶ。2009年から南アルプス子どもの村小中学校に勤務、同校でのニックネームは「かとちゃん」。中学校ではプロジェクト「くらしの歴史館」の担任の大人。「まずは子どもを幸せにしよう。すべてはそのあとにつづく」をモットーに、子どもを先導せず、まかせて待つことを大切にしている。

●イベントの流れ

STEP1：加藤さんのライフストーリーから、想いの原点に迫ろう！

STEP2：対話を振り返りながら、新しい観点やヒントを得よう！

※新型コロナウイルス感染症防止のため、変更が生じる場合がありますことを予めご了承ください。

Why caféとは？

中高生や大学生と、ビジョンを持った社会人との対話の場です。対話を通じて「こんな生き方もあり」という選択肢に気づくとともに、自分のなかにある、興味や関心に耳を澄まし、具体的なアクションに向かうきっかけをつくります。

●日程：2月5日(土) 14:00～16:00

●会場：能成寺（甲府市東光寺2153）

<https://tanebi.main.jp/teracafe.html>

●定員：30名

●問合せ・申込先：下記フォームより

<https://forms.gle/bKJ8y9ddEYFXWhTCA>

●ナビゲーター（モヤモヤパーソン）

・森口遼也さん（山梨大学生）

・伊藤知佳さん（都留文科大学生）

・金井優子さん（若草南小学校教諭）

●主催：特定非営利活動法人大学コンソーシアムやまなし
：高大接続事業委員会

